

種子島宇宙芸術祭
ライトフェスティバル2023

作品公募要項

応募締切 2023年9月30日（土）必着

会期：2023年12月9日（土）～12月17日（日）

会場：種子島宇宙センター・南種子町全域

主催：種子島宇宙芸術祭実行委員会

「種子島宇宙芸術祭ライトフェスティバル2023」

■ 概要

種子島宇宙芸術祭ライトフェスティバル2023は、自然×宇宙×アートの融合をテーマに年に一度開催されるイベントです。

鹿児島県の離島、種子島の南端に位置する南種子町の風景や自然環境を活かした光のアート作品が展示され、宇宙センターや南種子町の屋内外のスペース、公共施設が会場となります。

絵画、彫刻、映像、パフォーマンスなど想像力を持ったアーティストや、様々なクリエイターによるプロジェクト提案をお待ちしています。

■ 作品展開エリア概要

①宇宙センターエリア

(屋外作品) 国内最大のロケット射場を有する種子島宇宙センターの芝生広場を会場に、プロジェクトを展開。



①種子島宇宙センターエリア

②浜田海水浴場エリア

(屋外作品) 海蝕洞窟「千座の岩屋」が隣接する南種子町で唯一の海水浴場（ビーチ）を会場に、プロジェクトを展開。



②浜田海水浴場エリア

③市街地エリア(今回募集の展示エリア)

(屋内外作品) 南種子町の市街地を中心に、商店街、廃工場、敗ホテルや空き店舗などを活用したプロジェクトを展開していただきます。



③市街地エリア (工場跡地・今回募集のエリア)



③市街地エリア (商店街)

【問い合わせ・提出先】

種子島宇宙芸術祭実行委員会

〒891-3701 鹿児島県熊毛郡南種子町中之上2420-1

Mail:satfes01@gmail.com

公式ウェブサイト：<https://satfes.jp>

公募要項

【募集内容】

応募内容－光をテーマに種子島南種子町の歴史・文化・自然を活かしたアート作品を募集します。

※具体的な設置は提案された作品に応じて事務局が調整します。

※芸術祭会期に公開できる作品

応募資格－種子島宇宙芸術祭の趣旨を理解していること

採用－2組

採用者には、製作補助費12万円。

※制作補助費以外の金額（交通費・宿泊費等）は支払われません。

【提出物・条件】

提出物－1.Google応募フォームにてエントリー後、作品提案書をメールもしくは郵送すること。

2.作品提案書:以下の内容が明記されていること。

※代表者指名、作品タイトル、コンセプト、内容、制作方法、素材、サイズ、スケジュール、使用電力

※作品コンセプト・内容説明の文章は、それぞれ日本語の場合 400 字程度で簡潔に表現すること。

規定・条件－ 応募者1組につき複数点応募可、既存の作品可

作品そのものの条件：サイズ・素材・重量等については種子島まで搬入・搬出ができるもの。

作品展示に関わる一切の作業はアーティストによって行うこと。

設置環境に関する条件：原則、現状復帰をすること。

設置期間に関する条件：原則期間中良好な状態が維持されること。

応募受付期間－2023年9月16日(土)～2023年9月30日(土)17時必着

応募方法－ 公募要項に定める提出物を実行委員会へ送付してください。

応募書類を受理後、事務局より受理完了メールを送信します。数日経っても届かない場合は事務局までご連絡ください。

審査－ 千田泰広(アーティスト)、吉本英樹(種子島宇宙芸術祭アドバイザー)が各エリアの諸条件、関係者や住民との関わりなどを考慮のうえ選考し、実行委員会が決定します。

※審査結果に関するお問い合わせには一切応じられませんので、御了承ください。

審査発表－ 2023年10月10日以降、通知いたします。

質疑応答－ ○電話等による個別の質問には一切応じられませんので、御了承ください。

○質疑は郵送・e-mailのどちらかでの方法で事務局まで送付ください。

○質疑を集約し、公式ウェブサイトにて公開します。

著作権－ ○作品プランの著作権は主催者に帰属します。

○作品プランの著作権は応募者に帰属します。

○作品プランのドローイングや、実施作品の写真は、事務局が必要とした広報物（記録集等印刷物、ウェブサイト、プレス告知等）に無償で提供されます。